

大手コンビニ初！TNFD の開示提言に基づく情報開示 エチオピアでのコーヒー豆の栽培について ～生物多様性の保全・ネイチャーポジティブに向けて～

株式会社ファミリーマート（本社：東京都港区、代表取締役社長：細見研介）は、自然関連財務情報開示タスクフォース（以下、TNFD：Taskforce on Nature-related Financial Disclosures）の開示提言に基づき、オリジナル商品のカウンターコーヒー「ファミマカフェ」で使用しているエチオピア産のコーヒー豆の栽培状況についてレポートとしてまとめました。以下の WEB サイトで公開しましたのでご案内します。なお、TNFD 提言に基づいた情報開示は大手コンビニでは初の取り組みとなります。

<TNFD の開示レポート（オリジナル商品のコーヒー豆について）>

https://www.family.co.jp/sustainability/material_issues/environment/biodiversity.html

※TNFD について

民間企業や金融機関が、自然資本及び生物多様性に関するリスクや機会を適切に評価し、開示するための枠組みを構築する国際的な組織です。 TNFD のサイト： <https://tnfd.global/>

（1）開示レポートの概要

① 今回の調査・分析の対象

・「ファミマカフェ」のモカブレンドで使用している「エチオピア イルガチエフェ産のコーヒー豆の生産」です。

② 調査・分析の結果のポイント

- ・上記コーヒー豆の産地では、生物多様性の観点から、水・土壌への依存、コーヒー豆の生産や農地転換による森林減少などが、土壌・水・陸上生態系へのインパクトを与えることを確認しました。
- ・上記産地では、元の森林を活かした農園となっていることに加え、シェードツリーを植え、ナチュラル精選により水使用を減らし、不要なコーヒー果実部分を肥料に再利用するといった「伝統農法」が行われていることを確認しました。
- ・収量拡大に向けて、新たに森を農地開拓するのではなく、枝の選定を行うことにより既存の農地を活かすといった「農事指導」を現地の輸出会社が行っています。

③ 今後について

- ・上記コーヒー豆の持続的な調達を行うためにも、「伝統農法」の継続などの「農事指導」の対応を輸出会社を通じて行っていく予定です。
- ・今後も当社のオリジナル商品の原材料に関する調査・分析を継続して行い、生物多様性の保全、ネイチャーポジティブに向けた取り組みを推進していきます。



現地の農園の様子

<有識者コメント>

「コンビニエンスストアという消費者に大きな影響を持つビジネスが、扱う商品の出自と自然への依存・影響を認識し開示することには大きな意味があります。ファミリーマートのイニシアティブを高く評価します」（SDG パートナーズ有限会社 代表取締役 CEO 田瀬和夫氏）



(2) 今回の対象商品の選定理由

①オリジナル商品を優先

当社の生物多様性保全方針に記載の通り、オリジナル商品の取り組みを優先させるという観点から選定しました。

②自然への影響度が高いものを選定

コーヒー豆は、自然への影響度が高く調達量が多いことも選定理由となります。

※自然への影響度については SBTN の「High Impact Commodity List v1」を参考

③「エチオピア イルガチエ産のモカ豆」の特徴

エチオピア イルガチエ産のモカ豆は、世界的にも高品質のコーヒー地区として知られており、世界中のファンから愛されています。イルガチエは、丘陵地域で肥沃な黒土に恵まれており、特に芳醇な香り・酸味が特徴的でその華やかな香りから「コーヒーの女王」といわれる希少なコーヒー豆です。特徴を最大に引き出した焙煎により、アイスコーヒーでもフルーティーで長く続く余韻を楽しむことができます。

「ファミカフェ」の「モカブレンド」では、エチオピア イルガチエ産のモカ豆を 60%使用しています。エチオピアでも、生産



当社で使用しているイルガチエ産のモカ豆

量が全体の 1%未満である希少な最高等級豆で、生産量に対するファミリーマートの調達量は高い構成比となっています。

④これまでの産地支援の取り組み

「ファミマカフェ」の「モカブレンド」「アイスモカブレンド」の販売数量に応じて、エチオピアの子どもたちの教育環境の改善などに役立てられる寄付の取り組みを行っています。トイレの設置や、コーヒーの文化を継承する教科書の寄付に役立てられます。

（関連リリース）

「FAMIMA CAFÉ」コーヒー生産国への支援活動を開始 「モカブレンド」の販売数に応じて コーヒーの未来を担うエチオピアの子どもたちへ寄付を実施～最高等級豆 100%使用のスペシャルティコーヒーを 安定生産できる未来へ～（2024 年 4 月 2 日）

https://www.family.co.jp/company/news_releases/2024/20240402_01.html



【商品概要】 ※エチオピア イルガチエフェ産のモカ豆を使用した商品

	【商品名】モカブレンド 【価格】Mサイズ 195 円（税込 210 円） Sサイズ 130 円（税込 140 円） 【発売地域】全国（沖縄県を除く） 【内容】 コーヒーのルーツともいわれる、エチオピア イルガチエフェ産の最高等級モカ豆を使用し、豆の持つ香りを最大限に引き出す“香る焙煎”を採用しています。モカの風味を強く感じられるスペシャルティコーヒーです。
	【商品名】アイスモカブレンド 【価格】149 円（税込 160 円） 【発売地域】全国（沖縄県を除く） 【内容】 コーヒーのルーツともいわれる、エチオピア イルガチエフェ産の最高等級モカ豆を使用し、豆の持つ香りを最大限に引き出す“香る焙煎”を採用しています。爽やかな香りとスッキリとした余韻が特徴的で、苦さだけでなく甘みも感じられ、フルーティーな味わいに仕上げたスペシャルティアイスコーヒーです。

※画像はイメージです

※軽減税率対象商品につき、税込価格は消費税 8%にて表示しております

※店舗によって取り扱いのない場合がございます

(3) 開示に向けての手法・アプローチ

①開示提言に沿って対応

TNFD が 2023 年 9 月に公表した「TNFD 最終提言 v1.0」に基づき、開示レポートを作成しました。

②LEAP アプローチを使い分析

分析にあたっては、TNFD 最終提言で推奨されている LEAP アプローチ※に基づき、オリジナル商品の自然への依存と影響を把握しリスクと機会を評価しました。

※LEAP アプローチは、TNFD が推奨する、自然との接点、自然との依存関係、インパクト、リスク、機会など、自然関連課題の評価のための統合的なアプローチ。スコーピングを経て、Locate（発見する）、Evaluate（診断する）、Assess（評価する）、Prepare（準備する）のステップを踏み、TNFD 情報開示に向けた準備を行います。

③社員の現地訪問も実施

調達先を通じて現地の情報を共有いただきながら、実際社員が現地訪問し、現地の状況の確認や地域ステークホルダーとの連携を進めて実施しました。

(4) TNFD に関する今後の調査・分析について

今後も当社のオリジナル商品の原材料に関する調査・分析を継続して行い、生物多様性の保全、ネイチャーポジティブに向けた取り組みを推進してまいります。

(5) 取り組みの背景・経緯

①ネイチャーポジティブが世界的な流れ

2022 年 12 月の生物多様性条約締約国会議で採択された「昆明・モントリオール宣言」や、2023 年 3 月に閣議決定した「生物多様性国家戦略 2023-2030」で、2030 年までに生物多様性の損失を止め、回復軌道に乗せることを意味する「ネイチャーポジティブ（自然再興）」を達成する目標が掲げられています。それに伴い、企業は、自社の事業活動が環境におよぼす影響や、依存度に関して情報開示を求められるようになっていきます。

②TNFD フォーラムに参画

ファミリーマートは、これまで、環境の中長期目標「ファミマ eco ビジョン 2050」に基づき、生物多様性の保全につながるさまざまな取り組みを積極的に行ってまいりました。これらの取り組みをより一層推進していくために、2023 年 7 月には TNFD の活動をサポートする企業・団体などで構成されるネットワーク「TNFD フォーラム」に参画し、情報開示を行う意思を表明すべく「TNFD Adopter」に登録を行いました。

(関連リリース)

自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）フォーラムに参画～生物多様性保全方針も改定～（2023 年 7 月 5 日）

https://www.family.co.jp/company/news_releases/2023/20230705_01.html

③生物多様性保全方針の改定

あわせて当社の「生物多様性保全方針」を国際的な条約などを踏まえた内容に改定しております。新たな方針では、持続可能な生産の後押しや、ステークホルダーとの協働などに関する項目を追加したほか、「ネイチャーポジティブ（自然再興）」に向けた取り組みを推進することを表明しました。「優先的に取り組む項目」では、オリジナル商品の原材料調達を掲げています。

◆当社の生物多様性保全方針はこちらから

<https://www.family.co.jp/sustainability/management/policy.html#biodiversity>

ファミリーマートは、「あなたと、コンビニ、ファミリーマート」のもと、地域に寄り添い、お客さま一人ひとりと家族のようにつながりながら、便利の先にある、なくてはならない場所を目指してまいります。

以上